

## 木造耐火建築物ガイドラインの構成案

今年度、新規に作成

今年度の検討内容を追加（時点修正を含む。）

**本 編**

- I. ガイドラインの目的
- II. 防耐火関連法令の概要・整理
  1. 建設地と規模による制限
  2. 階数による耐火時間の制限
- III. 耐火構造の技術的手法の整理
  1. 耐火建築物が満足すべき技術的要件
  2. 木材を利用した場合の適合ルートA～Cの整理
  3. 適合ルートAの大臣認定を受けた構造方式の整理  
（耐火部材の整理 ⇒ 木質ハイブリッド型、燃え止まり型、メンブレン型）
    - (1) 国土交通大臣の認定を受けた耐火構造部材一覧
    - (2) 耐火集成材等の使用に関する制約
  4. 適合ルートB・C（耐火性能検証法等）の検討手法の概要  
（耐火木造適合ルート B、Cの概要） （使用上の制約等のまとめ）
- IV. 木造耐火建築物の設計上の留意点（ガイドライン本体）  
（ケーススタディの評価及び各検討内容のまとめ）  
（混構造の技術的手法の整理）、（組合せの検討）
  1. 木造（メンブレン型）
    - (1) 構造計算について
    - (2) 環境指標について
    - (3) 施工について
    - (4) 工期について
    - (5) コスト
  2. 平面混構造
  3. 立面混構造
  4. 木造耐火建築物チェックリスト

**資 料 編**

- I. 検討の背景・目的
- II. 耐火部材の開発状況
- III. フィージビリティスタディのまとめ

1. 検討の流れ
  2. ケースのプラン一覧
  3. ケースのプランの評価（29ケースのうち絞り込みの理由のみ記載）
  4. ケーススタディのモデルプラン
- IV. ケーススタディのまとめ（ケーススタディは、最終的に行ったものの情報のみ記載）

#### 1. 採用する部材の検討

- (1) 外壁
- (2) 床及び天井
- (3) 間仕切り壁
- (4) 水平抵抗要素

#### 2. ケーススタディの概要（ディテールはタイプ別とは別枠に整理）

- (1) タイプA
  - i. 構造計画の検討
  - ii. 設備計画の検討
  - iii. 施設概要
  - iv. 設計図
- (2) タイプB 同上
- (3) タイプC 同上

#### (4) 各部詳細図

- i. 外壁 — 2重天井
- ii. 縦穴区画（吹き抜け部、防火シャッター）
- iii. カーテンウォール部
- iv. 縦穴区画（吹抜け部）
- v. 外壁の納まり
- vi. カーテンウォール、区画庇、木製マリオンの納まり
- vii. RC部分との接合
- viii. 設備機器、配管等と建築部位との取り合い

#### ix. 適宜追加

### V. 事例

1. 木造耐火建築物の事例
2. 外壁面での木材の利用
3. 耐火被覆が不要な水平抵抗要素での木材利用
4. 防火区画をガラスで形成している事例